



明けて
おめでとうございます

一般財団法人 日本友愛協会



題字：鳩山威一郎

機関紙「友愛」

発行所

(一財)日本友愛協会

〒112-0002

東京都文京区小石川
1-10-13 小石川文天ビル2階

TEL:03-5684-3188

FAX:03-5684-3186

E-mail:yuai@yuaikyokai.com

http://yuaikyokai.com

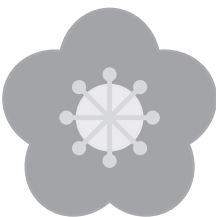
発行人：川手正一郎

編集人：

隔月1回 10日発行

年会費

2,000円



理事長

鳩山由紀夫



日本友愛協会の会員みなさま、そして機関紙『友愛』の読者続けてくださるみなさま、お元気にて新年をお迎えのことと嬉しく存じます。

昨年は日本が太平洋戦争に敗れて七〇年の節目の年でした。天皇、皇后両陛下はパラオ共和国のペリリュー島を訪問され、戦没者の追悼をされました。そして事あるごとに、かつての戦争の悲劇の話をされて、日本が二度とこのような悲劇を繰り返さないようにと、国民に訴えられました。それは日本にきな臭さが漂ってきたとお感じになられているからでしょう。平和憲法が踏みこじられて集団的自衛権の行使が認められてしまったことに対して、天皇、皇后両陛下は憲法の大切さを何度も話されました。

このような世相に直面して、鳩山一郎の友愛の薫陶を受けてきた先輩方は日本友愛協会に何を期待されているのでしょうか。そして協会はどの行動すべきでしょうか。どうしたら友愛思想を世界に広めることができるでしょうか。そう思い悩みながら、あつという間に一年が過ぎてしまつたように思います。

友愛思想を世界に広めるという意味では、昨年九月下旬に、新しい国際交流事業として「友愛講演会」が北京理工大学において開催されました。川手常務理事が「友愛」の解説を行い、茶道文化紹介や若者たちの講演もあり、好評を博しました。友愛の事業を通じて日中関係を改善したいということ、予てより友愛協会が行ってきたことであり、今後も継続したいと考えています。今年は私も講演会を行いたいと思います。

日中の友愛の輪は、このほか植林事業と友愛国際写真コンクールでも着実に広がっています。植林事業はまさに継続は力なりです。二〇〇〇年度からスタートしたこの事業は、二〇一四年度までで既に面積は山手線の内側の面積の約半分、三千三百一ヘクタール、植林した本数は四九九万本にも及びます。北京の空のひどさを思うにつけ、またその影響は日本にも無しとしないことを鑑みれば、友愛協会の地道な植林事業は今後も必要と思われる。

写真コンクールは二回目となり、全青連国際交流センターのご努力で今回も素晴らしい写真が集まり、表彰式も盛

大に行われました。ただ、今回も日本からの参加が少なかつたので、今年は年齢制限を外して、多くの年輩の方々の応募を期待したいと思っています。

ベトナムとの間の友愛の事業としては、前年に引き続き、枯れ葉刈によって手足が不自由となった子どもたちに、日本アビリティーズ協会のご協力をいただき、車椅子を五〇台提供いたしました。この事業は私どもの期待以上に評判が良く、ベトナム各地からハノイ郊外のエコパークまで集まって来てくれました。

これからも期待に応えたいと思いますが、車椅子の修理のための研修生の受け入れや、将来はベトナムで車椅子が生産できるように支援することが必要と感じています。

昨年最大のイベントはウィーンでのオーストリア勤労青年連盟(エヤップ)と友愛協会との交流五〇周年記念式典でした。クーデンホフ・カレルギー伯の音頭で始まった交流だけに、エヤップのみなさん方は、私どもをととても温かく迎えて下さいました。

カレルギー伯のご母堂青山光子さんの墓前でお参りをしながら、私どもを友愛に導いて下さった方に感謝をしなから、協会としても、おさなりの友愛事業で済ませてはいけなさと、自らを戒めました。例えば、エヤップとの間で、両団体の協力の合意書を交わしましたが、その中には両団体を第三国への貢献事業を行うと書かれています。合意書を交わした以上は、第三国への友愛事業をしつかりと見出し、事業を行う年にしなければならぬと強く感じています。

二十五回行いました友愛ドイツ歌曲コンクールは、昨年から友愛の文字が取れ、今年からはドイツ歌曲普及協会が主体となつて続けることになっています。寂しさもありますが、それなりに成長を遂げた友愛のコンクールが、巢立っていったと考えるべきでしょう。

むしろ私どもは新しい友愛の事業を創造して行くのです。みなさんも、これぞ友愛の理念を具現化する良い事業と思われるプロジェクトをお持ちでしたら、是非、お知らせください。間違いなく、友愛の広まりは世界平和への道ですから、みなさんと一緒に道を切り拓いていきましょう。

友愛時評

▼年の瀬に驚くようなニュースがあった。慰安婦問題をめぐって日韓外相会談が開かれ「最終的かつ不可逆的な解決」に合意したのだという。▼共同記者発表での合意内容を見ると、韓国側が満足するような解決とは到底思われない。昨年一〇月の米韓首脳会談の際に、オバマ米大統領からこの問題に「前向きな対応」を求める言及があったと報じられていたが、韓国政府には米国から相当の圧力が加つたようである。既に韓国国内では「外交の敗北」と批判する声も上がり、今回の日韓合意が実現するまでには相当の紆余曲折が予想される。▼振り返ると、大接戦だった二〇一二年の韓国大統領選挙の際、誰が大統領になつても日韓関係はこれ以上悪化しないだろうと評されていた。李明博前大統領の竹島上陸や天皇への謝罪要求が極度の緊張を招いたためである。だが、大方の予想を覆し、両国関係は要人の往来すら拒否するまでに悪化した。▼慰安婦問題のみならず、中国に接近し日本に關しては「告げ口外交」を続けた朴槿恵大統領の外交姿勢には違和感をおぼえる日本人が多いだろう。だが、つい五、六年前には両国の外交姿勢はちょうど正反対だった、と韓国の学者から指摘されハツとした。二〇〇九年末に小沢一郎民主党幹事長が一四〇名余の国会議員を引き連れ訪中した頃、韓国では李明博大統領が、米国のFITAを強引に推進していた。「米中二強」の間に置かれた国々は、両国との距離の取り方で振り子が揺れる時代ということだろう。▼国益をめぐる外交ゲームの中に漂うかのような歴史問題に、真に「未来志向」的な解決はないものか思いをめぐらせながら、新しい年を迎えた。(ヒゲ)

平成二十七年文部科学大臣賞
第二十六回 日本ドイツ歌曲コンクール 本選会開催

バトンタッチで今後を託す

関係各位に感謝状贈呈

平成二十七年十二月九日（水）文京シビック小ホールに於いて、第二十六回日本ドイツ歌曲コンクール本選会が開催された。最後の日本友愛協会主催となる今回は、十一名が出場、テノールの宮下大器さんが第一位・文部科学大臣賞の栄に輝き、三年連続男性が一位受賞という、初の結果に終わった。演奏後、ドイツ歌曲普及協会へのバトンタッチが行われた。

今回から名称を改めた本コンクールは、四半世紀に及んで日本友愛協会が主催で開催してきたが、次年度からは「ドイツ歌曲普及協会」の主催となる。

最後の回に相応しい十一名の熱演が繰り広げられ、本コンクール始まって以来の三年連続男性の一位受賞という結果に終わった。

表彰式に先立ち、鳩山由紀夫理事長は挨拶で「今年もまた素晴らしい迫力の演奏を拝見させていただいた。私が点数をつけるなら全員が一位に思っている。日本友愛協会が、リートコンクールを卒業するのは残念な気持ちもあるが、今後を引き継いでくださるドイツ歌曲普及協会を応援したい。皆さま方も宜しく願います。」と述べた。

恒例の聴衆者賞は、井上和子評議員長から発表さ



全員が一位です！と挨拶
鳩山由紀夫理事長



ドイツ歌曲普及協会内田理事長へ固い握手で引き継ぎを約した



中嶋テル子さんに感謝状を贈呈
中嶋さんは久留米から来てくださった



第一位・文部科学大臣賞・シューベルト歌曲賞
宮下、大器さん



実行委員長島崎照代参与に感謝状を贈呈
全コンクールで審査員を務めた



第二位・日本R. シュトラウス協会賞
吉澤、淳さん



第二位
深瀬、廉さん



奨励賞
山本、将生さん



聴衆者賞
白岩、洵さん



平成27年度 文部科学大臣賞
第26回 日本ドイツ歌曲コンクール本選会

主催 一般財団法人 日本友愛協会・一般財団法人 ドイツ歌曲普及協会

出演者・ピアニスト・審査員の先生方・日本友愛協会理事長、評議員長、常務理事・ドイツ歌曲普及協会理事長・日本R. シュトラウス協会常務理事・関係者一同揃っての記念撮影。全員の笑顔が素晴らしい！

審査員：小松英典・島崎照代・菅英三子・高橋啓三・寺谷千枝子・本島阿佐子・ヨズア・バルチュ・ミツ石潤司（敬称略）／来賓：日本R. シュトラウス協会田辺秀樹常務理事・日本ドイツ歌曲普及協会内田由利子理事長／感謝状贈呈（上記審査員以外）：長島剛子・原田茂生・コンラート・リヒター・故朝倉蒼生（敬称略）

／佐藤瞳（ソプラノ）小野綾香（メゾソプラノ）細井暁子（メゾソプラノ）白岩洵（バリトン）杉原藍（ソプラノ）小原裕之（バリトン）原千裕（ソプラノ）

中嶋テル子・福井安基子・岩井和子・柏井優・金子敬子・上村多美子・川本輝世・佐藤慈成・中林真奈・橋谷田智史・松川俊子・松村衣梨・向原メグミ・山田結花

第二回 友愛国際写真コンクール 表彰式開催

「友愛・平和・緑・人と自然」をテーマに秀作が四〇〇〇点
言語を超えて訴える写真の力・文化国際交流実施の意義

平成二十七年十一月十八日（水）北京市内の二十一世紀ホテルに於いて、「友愛国際写真コンクール」の表彰式が開催された。

第二回目となる本コンクールは、日本友愛協会と中国国際青年交流センターが主催し開催されたもので、六月からの募集開始以来、世界二十一ヶ国から約四千点の作品が寄せられた。

今年も素晴らしい作品が集まりました。日中友好、友愛の心が広まる様に挨拶。鳩山由紀夫理事長前回は引き続き、木寺昌人在中国特命全權大使がご出席くださり、祝辞を賜った。

本コンクールは「友愛・平和・緑・人と自然」をテーマに掲げ、世界各国の人々に「友愛・環境・平和」について再考を促し、友愛理念に基づく国際交流が発展していくことを目的に開催されている。

今回も多くの作品が寄せられ、第一審査で約二千七百点に絞り、ウェブサイトで閲覧に供した。ウェブ

更に日中双方の審査員による厳正な審査を行い四〇名の入選作品を選出した。今号附録にて審査員による入賞作品（一等賞一名・二等賞三名・三等賞五名・友



羅梅共青团中央書記所書記・中華全国青年連合会副主席（右端）も作品を見学。友愛賞受賞者と歓談

大きなパネルには賞金額が記されている。嬉しそうに受け取る受賞者。川手常務理事も嬉しそう！

日本側審査員・写真家の石渡菜々子さん（左端）もプレゼンテーションを務めてくださった



出席の学生、受賞者に囲まれて写真。全員が理事長と一緒に写したいと、もみくちゃに

表彰状の授与では、鳩山由紀夫理事長、川手正一郎常務理事、新藤健一審査員、石渡菜々子審査員がそれぞれの受賞者に表彰状と

賞金の書かれた特大パネルを手渡した。表彰式式場に隣接するホールには、受賞作品四〇点を始め、インターネットによる受賞作品も展示され、見学の人で賑わっていた。

式典には在中国本寺日本大使もご出席くださり、祝辞をいただくと共に、大使自身も時間を割いて、展示作品を楽しまれた。

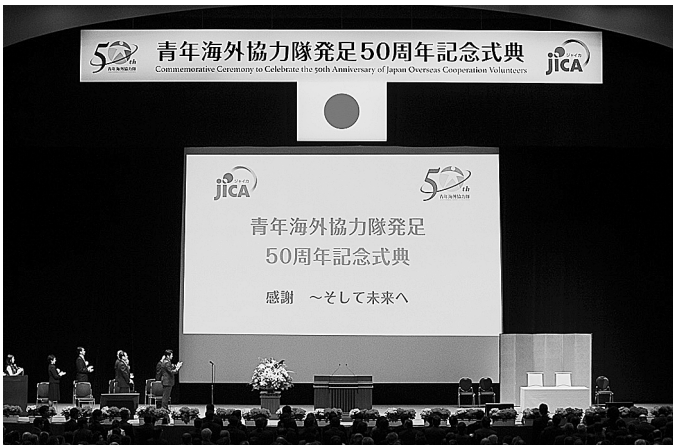
表彰式で鳩山由紀夫理事長は挨拶に立ち「今回も素晴らしい作品が多数集まり、その質の高さに驚いている。中国国際青年交流センターのご協力を得て、この様なコンクールが開催出来ることを嬉しく思い、感謝いたします。残念なのは日本からの応募が少ないことで、次回はもっと多くの方にご案内したいと考えています。友愛の理念が、一人でも多くの方に伝わり、友愛社会が実現されるよう、これからも努力して参ります」と述べた。



日本側審査員・写真家新藤健一さん(右端)と鳩山理事長ご夫妻。中央は日本の原昌宏さんの受賞作



中国国際青年交流中心洪桂梅副主任(前列中央)も、協力して成し遂げた喜びの笑顔に溢れている



天皇皇后両陛下をお迎えして盛大に開催された記念式典。会場には50年の歴史を物語る多くの人が参集した。写真提供: J A I C A

第二部は、帰国隊員グループの「ドラムカフェ・ジャパン」のアメリカ民族音楽。鈴木大地スポーツ庁長官によるパネルトーク「あなたの経験を

授、郭教授、学生等も加わり、理事長夫妻を囲んで、和やかで、賑やかな時間を過ごした。

授、郭教授、学生等も加わり、理事長夫妻を囲んで、和やかで、賑やかな時間を過ごした。

青年海外協力隊発足五〇周年記念に寄せて

日本友愛協会 理事 奥田 吉郎

青年海外協力隊の発足五〇周年を迎え、その記念式典が、平成二十七年十一月十七日、横浜市のパシフィコ横浜国立大ホールで挙行了されました。

派遣国からとして、ラオス人民民主共和国首相トシン・タンマヴォン氏のビデオメッセージが放映され、帰国後のことば「青年海外協力隊五〇年の歩み」を河内毅氏が、次世代からのメッセージとして、都立立川国際中学四年、高橋海輝君と長野県立伊那北高校一年の山本一葉さんが述べ、第一部が終了しました。

式典には、天皇皇后両陛下下のご臨席を賜り、式辞として、国際協力機構理事長北岡伸一氏、来賓祝辞として、内閣総理大臣安倍晋三(代読)、協力隊の活動を

支援する国会議員の会長長額賀福志郎の両氏が立たれました。

派遣国からとして、ラオス人民民主共和国首相トシン・タンマヴォン氏のビデオメッセージが放映され、帰国後のことば「青年海外協力隊五〇年の歩み」を河内毅氏が、次世代からのメッセージとして、都立立川国際中学四年、高橋海輝君と長野県立伊那北高校一年の山本一葉さんが述べ、第一部が終了しました。

式典には、天皇皇后両陛下下のご臨席を賜り、式辞として、国際協力機構理事長北岡伸一氏、来賓祝辞として、内閣総理大臣安倍晋三(代読)、協力隊の活動を

支援する国会議員の会長長額賀福志郎の両氏が立たれました。

派遣国からとして、ラオス人民民主共和国首相トシン・タンマヴォン氏のビデオメッセージが放映され、帰国後のことば「青年海外協力隊五〇年の歩み」を河内毅氏が、次世代からのメッセージとして、都立立川国際中学四年、高橋海輝君と長野県立伊那北高校一年の山本一葉さんが述べ、第一部が終了しました。

式典には、天皇皇后両陛下下のご臨席を賜り、式辞として、国際協力機構理事長北岡伸一氏、来賓祝辞として、内閣総理大臣安倍晋三(代読)、協力隊の活動を

支援する国会議員の会長長額賀福志郎の両氏が立たれました。

派遣国からとして、ラオス人民民主共和国首相トシン・タンマヴォン氏のビデオメッセージが放映され、帰国後のことば「青年海外協力隊五〇年の歩み」を河内毅氏が、次世代からのメッセージとして、都立立川国際中学四年、高橋海輝君と長野県立伊那北高校一年の山本一葉さんが述べ、第一部が終了しました。

式典には、天皇皇后両陛下下のご臨席を賜り、式辞として、国際協力機構理事長北岡伸一氏、来賓祝辞として、内閣総理大臣安倍晋三(代読)、協力隊の活動を

支援する国会議員の会長長額賀福志郎の両氏が立たれました。

派遣国からとして、ラオス人民民主共和国首相トシン・タンマヴォン氏のビデオメッセージが放映され、帰国後のことば「青年海外協力隊五〇年の歩み」を河内毅氏が、次世代からのメッセージとして、都立立川国際中学四年、高橋海輝君と長野県立伊那北高校一年の山本一葉さんが述べ、第一部が終了しました。

式典には、天皇皇后両陛下下のご臨席を賜り、式辞として、国際協力機構理事長北岡伸一氏、来賓祝辞として、内閣総理大臣安倍晋三(代読)、協力隊の活動を

支援する国会議員の会長長額賀福志郎の両氏が立たれました。

未来へ」と、二人のスポーツ指導の隊員が出場しました。そして青年海外協力隊での活動を通じて成長していく男たちの姿を描いた映画「クロス・ロード」が紹介されました。また、五〇周年を記念して創られたイメージソング「ひとりひとつ」が発表されました。最後に、青年協力隊の隊歌『若い力の歌』を全員で合唱して終了しました。

初めて行った国立大ホールの広い会場に、四千人の関係者が集まり、盛大で且つ、意義の深い行事でありました。

私は、この運動に最初に取り組んだ一人として来賓として招待されましたので、往事を回想しつつ感動し、最後まで参列しました。

この機会に、改めて青年海外協力隊の紹介と、友愛青年同志会との関係を記しておきます。

この度の五〇周年の記念誌として、『持続する情熱―青年海外協力隊の五〇年軌跡』が発行されました。

写真入りの素晴らしい報告書で、協力隊の歩みと、現地の活動が、つぶさに紹介されています。

一九六五年十二月二四日、羽田空港から、青い隊員服に包まれて、最初の五名の隊員が、ラオスのビエランチャンに向かって飛び立つ風景から始まります。

その目的を、「開発途上国の経済、社会の発展、復興への寄与」友好親善、相互理解の深化「国際的視野の涵養と経験の社会還元」におき、派遣国の青年と共に生活しながら、活動してきま

した。

これまでに、九六ヶ国、四万七千名に及んでいま

す。

現在も、二千六百余名が隊員として、各国で活動しています。

青年団体との関係は、この報告書に記録されている記事を引用しますと判明します。

協会発足の経緯として、その冒頭に「青年海外協力隊は、民間の青年団体が、先導し、青年政治家がそれに呼応し発足したというユニークな歴史をもっている」とあります。

一九六三年、日本健青会の末次一郎氏、産業開発青年協会の寒河江善秋氏等を中心に、日本青年奉仕隊推進協議会が発足することに

なり、友愛青年同志会も参加することを決定、会から奥田吉郎、尾形智矩が出席しました。

この運動に青年政治家として海部俊樹氏、小淵恵三氏等に協力頂いたのが、強く印象に残っています。

推進協議会は、実現に向けての協議、運動を、熱心に展開し実現するに到りました。

私の手もとの記録によると、日本青年海外協力隊の機関紙『若い力』の創刊号に、「協力精神を哲学する」との表題で、坂田道太(代議士・元厚生大臣)・奥田吉郎(友愛青年同志会副会長)・篠浦公夫(日本青年海外協力隊事務局長)の対談が掲載されました。

また、創立四〇周年の協力隊の機関紙「クロスロード」(若い力が改題)九月号

に、協力隊発足の特集号が生まれ、協力隊の誕生から成熟への歩み、PART3に、「独法化後も残してほしい発足の理念」と題して、私(奥田)へのインタビューと写真が掲載されています。

以上のように、世界に大きく貢献している青年海外協力隊の推進に、友愛も深い関わりをもってきたことを、会員と共に喜びたいと思います。

前述「協力精神を哲学する」の座談会では、友愛の「相互理解、相互尊重、相互扶助」の精神について、大きく言及しました。

友愛六〇余年の歴史の中で、友愛精神をもとにした、青年運動、国際協力は、一貫して変わらぬ大きな柱でありました。

◆年齢に関係なく夢は大きい程良い。人は自分の夢以上に大きくならない。夢をはばむものは自分だけ。「人は己に勝ることによって成功し、己を愛することによって失敗する」そんな言葉を思い出し心を引き締める。そして人生とは常にチャレンジであり、自己発見である。日常の心の在り方が人生を決める。一斉の「只一燈を頼め」が心に響く。新年にあたり改めて自己確立を誓う。(K)

時事川柳 服部迪夫 作

―協同体構想の一環
植林が日中友好橋渡し
―十二分の一
申年を待ちわびている人がいる

―移籍
五郎丸武者修行の旅に出る

―全国に拡散する杭問題
建設と破壊の矛盾考える

―弾ける地球
近未来予測不能な地球号

―初の菊花賞馬主へ
淀の秋サブちゃん祭絶好調

―列島盛り上がる
ハロウィンが日本の祭に進化

―才気溢く
年表にタバコくゆらす昭如さん



◆年齢に関係なく夢は大きい程良い

◆年齢に関係なく夢は大きい程良い。人は自分の夢以上に大きくならない。夢をはばむものは自分だけ。「人は己に勝ることによって成功し、己を愛することによって失敗する」そんな言葉を思い出し心を引き締める。そして人生とは常にチャレンジであり、自己発見である。日常の心の在り方が人生を決める。一斉の「只一燈を頼め」が心に響く。新年にあたり改めて自己確立を誓う。(K)

◆明けましておめでとうございませう。本年もよろしくお願ひ申し上げます。

新年早々白状しますと、私の机の上は「乱雑」を超えて机が見えない状態が続いています。忙しい、仕事が多種を言い訳に、二ヶ月に一度「友愛」発行後に整理整頓が常でしたが、その常さえ一回とばすと大変な事に。北京の国際交流中心を訪ねた際、担当者の羊さん、崔さんの机も相当で、暮れにそんな話しになりました。すると「私たちは『辞旧迎新』といって、完全に片づけて新年を迎えます」とのこと。あゝやられた！

で、私も頑張つて完璧な片づけに挑みました。乱雑さ等々悪しきものを辞するため。結果の前後を写真に撮り、メールで北京に送り「すごい！」と言つてもいいました。海を隔てた向こうにも、同僚、友人がいるようで、嬉しい気持ちで一杯になりました。今年最初の国際交流。(も)

| | | | |
|--|---|---|---|
| <div>中島肇行政書士事務所 遺言・相続の手続きおまかせください</div> <div>行政書士 中島 肇</div> <div>〒379-0135 群馬県安中市郷原300-2 TEL027-385-1550 FAX027-385-0570</div> | <div>株式会社 ニッセーデリカ</div> <div>会 長 川手 正一郎</div> | <div>一般財団法人 ドイツ歌曲普及協会</div> <div>理事長 内田由利子</div> <div>日本ドイツ歌曲コンクール主催 各種コンサート開催</div> | <div>新謹年賀</div> <div></div> |
| <div>けん玉の響きは平和のひびき 公益社団法人 日本けん玉協会</div> <div></div> <div>〒101-0051 千代田区神田神保町一丁目29番4号 祥宏ビル5階 TEL 03-6273-7766 FAX 03-6273-7760 URL http://www.kendama.or.jp</div> | <div> ikonodo group</div> <div>代表取締役社長</div> <div>近 藤 純 子</div> <div>株式会社 近藤組</div> <div>本 社 〒448-8622 愛知県刈谷市一里山町伏松123番地 TEL(0566)36-1811 FAX(0566)36-1817 URL http://www.kondo.co.jp/ E-mail jkondo@kondo.co.jp</div> | <div> いずみ会計事務所</div> <div>税理士・内部監査士 浦 田 泉</div> <div>〒102-0084 東京都千代田区二番町1-2 番町ハイム737号室 TEL 03-5210-2511 FAX 03-5210-2513</div> <div>URL www.izumi-kaikei.com E-mail:info@izumi-kaikei.com</div> | <div>電気設備工事・消防設備工事</div> <div>有限会社 浅間電気商会</div> <div>〒389-0111 長野県北佐久郡軽井沢町長倉957-68 TEL0267-45-3443 FAX0267-45-2777</div> |
| <div>一般財団法人日本友愛協会</div> <div>評議員 萩原 直三</div> <div>〒154-0003 世田谷区野沢2-33-5-1107</div> | <div> 上毛資源株式会社</div> <div>取締役 会 長 佐伯 詔一</div> <div>〒371-0857 群馬県前橋市高井町1-13-4 TEL027-251-7395 FAX027-251-7337 URL:http://www.j-shigen.co.jp</div> | <div>新宿瑠璃光院 白蓮華堂</div> <div>大洞 龍明</div> | <div>軽井沢の暮らしを守る  株式会社 伊藤テクノス</div> <div>電話 0267-42-4067</div> <div>軽井沢の別荘はお任せください</div> <div> 株式会社 創心</div> <div>北佐久郡軽井沢町軽井沢東230 電話 0267-42-0600</div> |
| <div>「吐き続ける川柳」</div> <div>時事川柳</div> <div>服部迪夫</div> <div>〒135-0023 江東区平野4-13-1</div> | <div> 日本ホテルレストランコンサルタント協会</div> <div>常務理事 櫻井 淳一</div> | <div>参議院議員</div> <div>小 川 勝 也</div> <div>〒060-0003 北海道札幌市中央区北三条西1-2 TEL 011-251-5558 FAX 011-251-5577 〒100-8962 東京都千代田区永田町2-1-1217 TEL03-6550-1217 FAX03-6551-1217</div> | <div>一般財団法人日本友愛協会 評議員 鳩山友愛塾 塾 長 一般財団法人 人間塾 評議員</div> <div>井 上 和 子</div> <div>〒112-0002 東京都文京区小石川1-10-13 TEL03-5684-3188 FAX03-5684-3186</div> |
| <div>衆議院議員</div> <div>一般財団法人日本友愛協会</div> <div>副理事長 鳩山 邦夫</div> <div>〒112-0002 東京都文京区小石川1-10-13 TEL03-5684-3188 FAX03-5684-3186</div> | <div>有限会社 塩川建築工房</div> <div>代表取締役 塩 川 隆 司</div> <div>長野県北佐久郡軽井沢町長倉5391-10 〒389-0111 TEL(0267)46-2440 FAX(0267)46-5440 http://www.shiokawa-k-k.jp/</div> | <div> VIAAX FOR CHERITY AND EQUILITY</div> <div>代表取締役 小 川 巧 次</div> <div>株式会社 ヱィアックス</div> <div>本 社 東京都中野区弥生町2-8-15 〒164-8677 DM事業本部 TEL:03(3299)6011 FAX:03(3299)6005 図 書 館 東京都文京区本郷5-23-12 鳩山ビル 〒113-0033 事業本部 TEL:03(3815)3788 FAX:03(3815)3135 URL http://www.viax.co.jp</div> | <div>一般財団法人 日本友愛協会</div> <div>理事 井上浩義</div> |
| <div>一般財団法人日本友愛協会</div> <div>理事長 鳩山 由紀夫</div> <div>〒112-0002 東京都文京区小石川1-10-13 TEL03-5684-3188 FAX03-5684-3186</div> | <div> ASKUL AGENT アスクルエージェント</div> <div>オフィス用品通販 No.1 アスクルの法人登録は当社にご用命下さい。</div> <div>株式会社 重 松 商 事</div> <div>〒107-0052 東京都港区赤坂2-12-21 ディアシティ赤坂西館5F TEL:03-3588-1501 FAX:03-3588-1321</div> | <div>一般財団法人日本友愛協会</div> <div>理 事 奥田 吉郎</div> | <div>機能性セラミックの用途開発と磁器の芸術を追究する岩尾グループ</div> <div> IWAO 十四代岩尾 對山 肇</div> <div>代表取締役社長 岩 尾 慶 一</div> <div>岩尾磁器工業株式会社 岩尾エンジニアリング株式会社 佐賀県西松浦郡有田町外尾町西1436-2 佐賀県西松浦郡有田町大樽2丁目1番5号 TEL 0955-43-2111 FAX 0955-42-5205 TEL 0955-42-5841 FAX 0955-43-2661</div> <div>ホームページアドレス http://www.iwao.co.jp/</div> |
| <div>一般財団法人日本友愛協会</div> <div>評 議員 福田 八州雄</div> <div>〒175-0082 東京都板橋区高島平7-43-15</div> | <div>遮熱・調湿・防臭できる塗料「ガイナ」</div> <div> 取扱店 有限会社 樹 林</div> <div>〒379-0222 群馬県安中市松井田町松井田2-5 TEL 027-393-4812 FAX 027-393-4426</div> <div>URL www.t-jurin.co.jp 群馬県知事許可(般-22)第21251号</div> | <div>元環境大臣 衆議院議員</div> <div>小沢 鋭仁</div> <div>〒100-8981 東京都千代田区永田町2-2-1 衆議院第一議員会館405号室</div> | <div>衆議院議員</div> <div>岩 屋 毅^{たけし}</div> <div>国会事務所 〒100-8982 東京都千代田区永田町2-1-2 衆議院第2議員会館1209 TEL03-3508-7510 FAX03-3509-7610 別府事務所 〒874-0933 大分県別府市野口元町1-3 富士吉ビル2階 TEL0977-21-1781 FAX0977-21-1799 http://www.t-iwaya.com</div> |
| <div>もんじゃ 太郎</div> <div>矢吹 和重 中央区月島1-8-1-103 電話 03-3531-3946</div> <div>月島もんじゃ振興会加盟店</div> | <div>NPO法人</div> <div> 地球船クラブ</div> <div>理事長 武田紀念男</div> | <div>毎夕新聞印刷株式会社</div> <div>代表取締役 会 長 川島 毅</div> <div>〒113-0022 東京都文京区千駄木3-45-2 TEL03-3823-8511 FAX03-3822-0304</div> | <div>ご婚礼・ご宴会・レストラン・ケータリング 上野の森の結婚式場 左野精養軒</div> <div></div> <div>〒110-8715 東京都台東区上野公園4-58 JR上野駅公園口・京成上野駅…徒歩5分 TEL 03-3821-2181(代) FAX 03-3822-1330 http://www.seiyoken.co.jp</div> |